

県立武道館の建設要望について

1 長野県武道連絡協議会の設立（平成 20 年 10 月 28 日）

構 成：県相撲連盟、県柔道連盟、県弓道連盟、県剣道連盟、県銃剣道連盟、県なぎなた連盟、
県空手道連盟、県少林寺拳法連盟、県武術太極拳連盟、県合気道連盟（10 団体）

2 最近の要望等の経過

年月日	内 容	要望者等
H18.10. 1	県立武道館の建設を要望（知事）	長野県柔道連盟
H20. 9.30	長野市への県立武道館の建設を要望（知事）	長野市、長野県相撲連盟
H22. 2.22	県立武道館の早期建設を要望（知事） 《17 万人署名を添えて要望》	長野県武道連絡協議会
H22. 2.22	県立武道館の早期建設を要請 （H22.2 月議会への請願 採択）	長野県武道連絡協議会
H22.12. 7	県立武道館の建設を要望（知事）	長野県武道連絡協議会
H23. 6.22	県立武道館の早期建設を要望（知事・教育長）	長野県武道連絡協議会
H24. 3.13	県立武道館の早期建設を要望（知事・教育長）	長野県議会 スポーツ振興議員連盟
H24. 7. 5	県立武道館の早期建設を要望（知事・教育長）	長野県武道連絡協議会
H25. 9.25	県立武道館の早期建設を陳情 （H25.9 月議会への陳情 採択）	佐久市体育協会

3 長野県武道連絡協議会の要望要旨（H24.7.5）

- ・ 武道は、日本固有の伝統文化であり、その稽古を通じて心身を鍛練・修養し、社会に有意な人材の育成を目的に普及・発展してきた。
- ・ 現在は、競技や生涯体育としてばかりではなく、礼儀や規律を重んじる精神から青少年の健全育成を目的に行われている。
- ・ 中学校における武道必修化により、ますます指導者の役割が大きくなっていく。
- ・ 県の規模の大会、ブロック大会等の開催にあたり、本県には県立武道館がなく、毎回仮設の会場づくりを余儀なくされている。
- ・ 武道の一層の振興、青少年健全育成の一層の推進、スポーツ観光のブランドイメージの確立等を図るため、県立武道館の早期建設を要望する。